

奈良佐保短期大学動物実験計画書

研究目的	解剖
動物実験責任者	生活未来科・食物栄養コース 三浦さつき（特任教授） 生活未来科・食物栄養コース 箕山なおみ（助教）
実験実施日時	令和6年12月10日（火）13時～15時30分
実験の場所	123教室
飼育保管の場所	123教室
保管の方法	令和6年12月10日（火）午前中にゲージに入れた状態で搬入され、当日の午後に実験を行う。
使用動物	マウス 2匹
入手先	日本エスエルシー
研究の概要	生活未来科 食物栄養コースの授業科目「生理学実習」において、人体の構造と機能について学ぶ中でマウスを使って理解を深める。
実験の方法	①身長、体重の測定を行う。 ②麻酔後、解剖用バットに仰向けにのせ、紐で固定する。 ③その後解剖、内臓等の観察、スケッチを行う。 ④内臓をもとの位置に戻し、縫合する。
その他	実験終了後は桜の木の下に埋葬し、小石をその上に置き、線香を供えて供養する。